## 第39期 NPO法人富士見市民大学 開講式・講演会 及び交流会 鶴瀬公民館 平成28年6月4日(土) 午後1時30分から3時30分 「収穫期の今を生きる」 東京学芸大学名誉教授 宮腰 賢

第 39 期 NPO 法人富士見市民大学の開講式が森元教育長をお迎えし、鶴瀬公民館で開催されました。 基調講演は講座でお世話になっている宮腰賢氏にお願いしました。

第39 期富士見孟民大崇

開 誰式 次第

オリエンテーション 市民大学 孤な勝男

瀬戸 理事

市民大学群長小山健太郎

市教育 長森元 州

小山理事長から第39期富士見市民大学を受講されるみなさん、これから一年、ここに集まった受講生との「出会いを大切に元気で学び語り自己のこれからの楽しい人生を歩む記念すべき1ページを作ってください。

好奇心を旺盛にして何事にも挑戦する意気込みをもって、ご 一緒にがんばっていきましょう!



狐塚事務局長からは39期は文学講座・文章講座・国語学講座・国際社会学・富士見の歴史・行政 と市民生活・木と私たち・ふじみ自然塾・親子で野遊び・市民サロン塾・郷土富士見検定対策講座・ 第5回郷土富士見検定について概要の説明がありました。

瀬戸理事から講座の担当スタッフの紹介があり、各担当が受講生の皆様に挨拶をいたしました。

森元教育長からは学ぶことへの積極的な参加に敬意を表します。学びを通して自己の自立を促し、 地域への活性化に寄与していく姿勢には心をうたれます。

又、行政面への市民の立場での参加を含め、市民大学の活動をさらに発展させて下さい。来週、市 民総合体育館の再建(4月)も実施が決まりました。皆さんが元気を維持する健康づくりに活用を 期待します。



○基調講演:宮腰 賢(東京学芸大学名誉教授)



古代、インドのマヌ法典では人の一生は「学生期」(がくしょうき)「家住期」(かじゅうき)「林住期」(りんじゅうき)「遊行期」(ゆぎょうき)の四分割に区切って考える。「学生期」で学び、「家住期」働き、家庭をつくり、子供を育てたあとに、人生のクライマックス「林住期」を迎える。

市民大学を受講された方は、林住期から、遊行期を迎えられている方々です。これまでの豊かな人生の経験、実績を充分発揮して"豊かな楽しい時期"を謳歌することです。そのことについて、古事記から、近現代の文筆家、俳人による"優雅な言葉"の使い方について、生きる味わいを感じ、言葉とその使い方の楽しさを話されました。



東京学芸大学名誉教授

宮腰

老残の咽喉にひりりと生姜酒 宮下翠舟

▼熱燗に生姜をすって入れた生姜酒。生姜は発汗作用があり体を温めるので、昔から風邪のひき外燗に生姜をすって入れた生姜酒。生姜は発汗作用があり体を温めるので、昔から風邪のひき

虫の音のひりりと触れし髪膚かな 川端茅舎 活字に遭る羞秋風のひりりと過ぐ 野

其調講演

収穫期の今を生

含腰質變

海行かば水漬く屍 山行かば草生す屍 大君の辺にこそ死なめ 顧みはせじ 大伴家特治であんいはく 蝦蛄あまた水漬く屍にびつしりと 長谷川權 (『柏餅』2013刊)

神の名は 『古事記』 葦芽のごとくふたたび国興れ 長谷川櫂 (『震災句集』2012刊) 2 次に国程(浮きし脂の如くして、海別なす漂へる時、葦芽の如く萌え騰る物によりて成れる

(二葉亭四迷『浮雲』) 内海文三 本田昇 お政 お勢 お早振る補無月も最早跡二日の余波となツた廿八日の午後三時頃に、神田見附の内より、途3 千早振る補無月も最早跡二日の余波となツた廿八日の午後三時頃に、神田見附の内より、途

第39期富士見市民大学開講式

ぬる三箇日を惜むが如く、其の寇號に"小"き"鵬"は断れぬべし。(尾崎紅葉『金色夜叉』)とかりし、或は飲過ぎし年賀の帰来なるべく、"礫"に寄する獅子太鼓の遊響は、はや今日に尽きるやうに物の影を留めず、いと寂しくも往来の絶えたるに、例ならず繁き車輪の"帳"は、或は忙4 未だ宵ながら松立てる門は一様に鎖籠めて、真直に長く東より西に"機"はれるだ道は掃きけ

5 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にて、燃熱態の光の晴れがましきも1 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にて、焼焼態の光の晴れがましきも5 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にて、焼焼態の光の晴れがましきも5 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にて、焼焼態の光の晴れがましきも5 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にて、焼焼態の光の晴れがましきも5 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にて、焼焼態の光の晴れがましきも5 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にて、焼焼態の光の晴れがましきも5 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にて、焼焼態の光の晴れがましきも5 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にて、焼焼態の光の晴れがましきも5 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にで、焼焼態の光の晴れがましきも5 石炭をば早や積み果てつ。中等室の卓のほとりはいと静にで、焼焼きのまた。







開講式にご参加いただいた受講生の皆様、及び森元教育長、佐藤鶴瀬公民館長、講演して頂いた宮腰先生ありがとうございました。